

## 11-4 ウエペケレ

「ユペツホントムンクル」

湧別の中流の人

語り：平賀さだも

ユペツ ホントモ ウン クル アネ イネ アナン イケ  
Yupet hontomo un kur a=ne h\_ine an=an h\_ike  
私は湧別中流の者であり、

エアラキンネ イソンクル アネ。  
earkinne isonkur a=ne.  
狩も上手いのだった。

アコロ…… アコタヌ ウン ウタラ アナク アコタヌ アナク  
a=kor... a=kotanu un utar anak a=kotanu anak  
私の村のものは、

ラッチ イレンカ アプン イレンカ パテク コロ クル アネ クス  
ratci irenka apun irenka patek kor kur a=ne kusu  
私は静かで穏やかな考えを持つものだったので

イエコカラ (?) ワ アコタヌ ウン ウタラ アナク  
iekokar(?) wa a=kotanu un utar anak  
村人は

ネプ カ ウエン プリ カ コロ パカ ソモ キ。  
nep ka wen puri ka kor pa ka somo ki.  
誰も悪事を働いたりしなかった。

オロワウン アシヌマ ネ ヤッカ  
orowaun asinuma ne yakka  
それから、私自身も

エアシリ エタカスレ カムイコマウコピリカアン ペ ネ クス  
easir etakasure kamuykomawkopirka=an pe ne kusu  
幸運にも、カムイの運にも恵まれていたので

カムイ ヘネ ユク ヘネ アエアウナルラ。  
kamuy hene yuk hene a=eawnarura.  
クマでもシカでもたくさん獲ってきた。

ウイマムアン コロ エタカスレ トノコマウコピリカアン マ  
uymam=an kor etakasure tonokomawkopirka=an w\_a  
交易に行くと、幸運にも、和人の殿様にも恵まれており、

ネプ ネ ヤッカ アチペクサ。アヤナヤンケ。  
nep ne yakka a=cipekusa. a=yanayanke.  
何でも舟で運び、陸にあげた。

アレポルトウ アヤナヤンケ セムコラチ ネ コロ アナン ペ アネ ルウエ  
ネ。  
a=reporutu a=yanayanke semkoraci ne kor an=an pe a=ne ruwe ne.  
沖に押しやり陸に上げるかのように（海を行き来）しながらいたのだった。

トウイマ クチャコッチセ カ アコロ。  
tuyma kucakotcise ka a=kor.  
遠くの狩小屋と

ハンケ クチャコッチセ カ アコロ ペ ネ イケ  
hanke kucakotcise ka a=kor pe ne h\_ike  
近くの狩小屋を持っていたのだが、

シネアンタ エキムネアン コロ アコロ クチャコッチセ  
sineanta ekimne=an kor a=kor kucakotcise  
ある日、山に行き、狩小屋、

アコッ トウイマ クチャコッチセ オルン アラパアン コロ  
a=kor\_ tuyma kucakotcise or un arpa=an kor  
遠くの狩小屋へ行くと

オホンノ オロ タ…… オロ タ リヤ リ……アナン ワ

ohonno oro ta... oro ta riya ri... an=an wa

長く、そこに一冬いて、

パイカラ エアシリ クチャサンケアン ランケ プ ネ…… ペ ネ イクス

paykar easir kucasanke=an ranke p ne... pe ne h\_ikusu

春になるとやっと、猟期を終えて村に帰るという習慣になっていたので

スイ シネアンタ トウイマ クチャコッチセ オルン アラパアン ルスイ クス

suy sineanta tuyma kucakotcise or un arpa=an rusuy kusu

またある日、遠くの狩小屋へ行きたくなったので、

アラパアン ヒネ オラノ ヤイエトコイキアン アイネ

arpa=an hine orano yayetokoyki=an ayne

それから準備をして

アラパアン ヒネ トウイマ クチャチセ オツ タ シレパアニ

arpa=an hine tuyma kucacisee or\_ ta sirepa=an h\_i

行って、遠くの狩小屋へ着き、

オラノ イナウロシキアン。

orano inawroski=an.

イナウを立てた。

ナ シリペケレ ヒ ネ シレパアン ペ ネ クス イナウロシキアン。

na sirpeker hi ne sirepa=an pe ne kusu inawroski=an.

まだ明るいうちに着いたのでイナウを立てた。

ネン ネン イキアン アイネ アフナン ヒネ ランマ ネ ヤクン

nen nen iki=an ayne ahun=an hine ramma ne yakun

そうしていたあげく、中に入って、いつもなら

ケシパ アン コロ クチャコラン クシ エカン コロ

kespa an kor kucakor=an kus ek=an kor

毎年、狩小屋に泊りに来ると、

ス アタカ アオワッカク ナイ アトゥラシ カ キ。

su a=tak w\_a a=owakkaku nay a=turasi ka ki.

鍋を抱えて、水を飲んだりする沢を上ったりもした。

クンネイワ カ エキムネアン ソンノ エキムネアン クシ ネ エトク タ カ

kunneywa ka ekimne=an sonno ekimne=an kus ne etok ta ka

朝から山に行ったり、本格的に山に行く前に

イルカ イルカ カ エキムネアン ペ ネ ア コロカ

iruka iruka ka ekimne=an pe ne a korka

ちょっとの間でも山に行っていたものだったが

マカナク ネ フミ ネ ヤ エキムネアン ラマン カ イオアラポソ。

makanak ne humi ne ya ekimne=an raman ka i=oarposo.

どうしたことか、山に行こうという考えは私の頭から抜け落ちていた。

イナウロシキアン ヒネ オラウン

inawroski=an hine oraun

イナウを立て、それから

アフナン ヒネ シオカ ウン ロルンプヤラ カリ インカラン アクス

ahun=an hine sioka un rorunpuyar kari inkar=an akusu

中に入り、自分の後ろの神窓から目をやると

イナウ アロシキ ア イナウ オピッタ チセ コパクン ホラキネ アン。

inaw a=roski a inaw opitta cise kopakun horak h\_ine an.

立てておいたイナウが全て小屋の方に向かって倒れていた。

エアラキンネ アオヤモクテ。

earkinne a=oyamokte.

私は非常に不審に思った。

ヒ クス スイ ソイネアニネ イナウロシキアン。

hi kusu suy soyne=an h\_ine inawroski=an.

そうになっていたの、また外に出てイナウを立てた。

アロシキ イノンノイタカナ アナ コロ

a=roski inonnoytak=an a =an a kor

立てて、祈りながら、

スイ アロシキ ヒネ オラ スイ アフナン。

suy a=roski hine ora suy ahun=an.

また、立てて中に入った。

ヒネ アナン アクス スイ チセ コパク ウン オピッタ ホクシ イネ アン

hine an=an akusu suy cise kopak un opitta hokus h\_ine an

そうしていると、また家の方にイナウは全部倒れて

シノ アオヤモクテ シリキ イネ

sino a=oyamokte sirki h\_ine

本当におかしなことで、

テ パクノ アナン コロカ エネ シリキ カ ソモ カ(?) エネ ネ シリ

te pakno an=an korka ene siriki ka somo ka(?) ene ne siri

今まではこんなことはなかった様子に

シノ アヤイコウエペケレ コロ アナン。

sino a=yaykouepeker kor an=an.

私は心配に思いながらいた。

エキムネアン クナク アラム ア コロカ エキムネ カ アエトランネ。

ekimne=an kunak a=ramu a korka ekimne ka a=etoranne.

山に行こうと私は思うものの、なんだかそれも気が進まなかった。

オラノ イカ トイクシ ペコロ ヤイヌアン。

orano i=ka toykus pekor yaynu=an.

それから、私は土に埋められているかのような気分だった。

ネウン ネ フミ ネ ヤ キ コロ アナナイネ タネ シロヌマン ヒケカ

neun ne humi ne ya ki kor an=an ayne tane sironuman hikeka

いったいどうしたことかそんな気分で過ごしていると、もう晩になったのだが、

シロヌマン ヒケカ スケアン カ エトランネ。

**sironuman hikeka suke=an ka etoranne.**

晩になったのに料理をするのも気が進まなかった。

オラノ イコトイ…… イカ トイクシ ペコロ ヤイヌアン。

**orano ikotoy... i=ka toykus pekor yaynu=an.**

それから、私は土に埋められているかのような気分だった。

シピネアン アナク キ ワ アナン コロカ

**sipine=an anak ki wa an=an korka**

身支度はしていたけれど

タシロ カ アシトムシ ネノ アナン コロカ

**tasiro ka a=sitomusi neno an=an korka**

山刀も身につけていたけれども、

オラウン モイモイケ カ アエトランネ。

**oraun moy moyke ka a=etoranne.**

動くのも億劫だった。

イカ トイクシ ペコロ ヤイヌアン。

**i=ka toykus pekor yaynu=an.**

土に埋められているかのような感じがしていた。

アペコオピ…… アペ テクサム ペカ ホクサン テク ヒ ネノ アナニネ

**apekoopi... ape teksam peka hokus=an tek hi neno an=an h\_inne**

火のそばにばったり倒れて、そのままです

ト エピッタ ネノ アナン アイネ

**to epitta neno an=an ayne**

一日中そのようにしているうちに

シロヌマン ヒケカ ホプニアン ラマン カ アサクノ

**sironuman hikeka hopuni=an raman ka a=sakno**

夕方になっても起きようという考えも浮かばず

ネノ アナン ルウエ ネ コロ

**nenō an=an ruwe ne kor**

そうしていると、

オラウン イナウケアン。イナウロシキアン クス イナウケアン コロ

**oraun inawke=an.inawroski=an kusu inawke=an kor**

イナウを削った。イナウを立てるため、イナウを削ると

アコロ クチャチセ アパパケ タ

**a=kor kucacise apapake ta**

狩小屋の入口に、

ピリカ ポンポン オタニコロ イランマカカ アン ウシケ アン ペ ネ ワ

**pirka ponpon otanikor irammakaka an uske an pe ne wa**

きれいな小さな砂原、きれいな場所があり、

イナウキケ ネ ヤ ネプ ネ ヤ エタラカ ムントウム ペカ カ アオスルパ カ

**inawkike ne ya nep ne ya etarka muntum peka ka a=osurpa ka**

イナウの削りかけや何かをやみくもに草原に投げるのも

ニシカ コロ

**niska kor**

もったいないと思いつながら

ネ オタニコロ アン ウシケ ウン

**ne otanikor an uske un**

その砂原のあるところへ

アオスルパ ランケ アオスルパ ランケ コロ アン。

**a=osurpa ranke a=osurpa ranke kor an.**

すてていた。

アナン ペ ネ ワ スイ ネ エトホ カ イナウケアン ヒケ

**an=an pe ne wa suy ne etoho ka inawke=an hike**

そうして、またその日もイナウを削り、

イナウキケヘ ピリカ イナウキケ カ

**inawkikehe pirka inawkike ka**

イナウの削りかけ、きれいな削りかけも

アエマクパ イナウキケ カ アウコライパ ヘネ

**a=emakpa inawkike ka a=ukoraypa hene**

必要ない削りかけもまとめて、

スイ ネア ポン オタニコロ ウン アオスルパ ヘム キ ヒネ

**suy nea pon otanikor un a=osurpa hem ki hine**

またその小さい砂原に投げて

オラ アナン ペ ナ ア プ エネ フマシ

**ora an=an pe na a p ene humas**

いたのだが、次のような感じだった。

エキムネ ラマン イオアラポソ

**ekimne raman i=oarposo**

山に行こうという考えも私の頭から抜けていた。

オラノ ネノ アナン。スケアン カ ソモ キ ノ

**orano neno an=an. suke=an ka somo ki no**

それからこのようにいた。料理をすることもなく

ネノ アナン アイネ シロヌマン テク アクス

**nenno an=an ayne sironuman tek akusu**

いて、夕方になり

タネ シリ…… シリクンネ カネ アクス

**tane sir... sirkunne kane akusu**

暗くなると

ヘマンタ フナク ワ オキムネ サヌム コンナ トソサッキ

**hemanta hunak wa okimne san h\_um konna tosoatki**

何かがどこか山の方から下りてくる音がドサドサ



リミマツキ ウェン ニカイ フム シヨロツテ コロ キ アイネ  
**rimimatki wen nikay hum siyorotte kor ki ayne**

ドンドンと木が折れる音を巻き上げながらやってきて

アコロ クチャチセ アットムサマ ヤイエウシ プ ネ フミ アシ ヒケカ  
**a=kor kucacise attomsama yayeus p ne humi as hikeka**

私の狩小屋めがけてやって来る様子がしたのだが、

ヤイモイモイエ カ アヌクリ ワ アナン ネノ アナン ルウエ ネ アクス  
**yaymoymoye ka a=nukuri wa an=an neno an=an ruwe ne akusu**

私は動くことも出来ずに、そのままいたところ

ヘマンタ エク ヒネ エアシリ カ  
**hemanta ek hine easir ka**

何かがやってきて、本当に

アパ オツ タ ネプ アエカンパク ソモ キ ノ ヘマンタ エアウオシマ ルウエ  
**apa or\_ ta nep a=ekampak somo ki no hemanta eawosma ruwe**

戸口に思いもかけずに何かが頭を突っ込んだのだった。

エアシラナ ウエイ ユク カトウ アコレ ヘマンタ シトウイカ ペカ  
**easirana wen\_ yuk katu a=kore hemanta situyka peka**

なんと悪いクマの姿をした化け物を自分の上方に

インカラン コロ アナン ペ ネ。  
**inkar=an kor an=an pe ne.**

私は見ながらいたのだった。

シトウイカ ペカ インカラン ル  
**situyka peka inkar=an ru**

自分の上の方に私が見た様子は

ウエイ ユク カトウ アコレ  
**wen\_ yuk katu a=kore**

悪いクマである姿を与えられた

ヘマンタ チェアウオッケ チェヤサニニ (?) カネ

hemanta ceawotke ceyasanini(?) kane

化け物が頭を家の中に突っ込み (?)、

キ アプ ハウコメシコサンパ コッ チソイエカッタ ヒネ

ki a p hawkomeskosanpa kor\_ cisoyekatta hine

すると、大声を上げて外に飛び出し、

スイ トオプ ホユプ フミ アシ ア プ

suy toop hoyupu humi as a p

遠くに走っていく音がしていたのだが

オロワノ スイ カンナ スイ アプンノ エク ヒネ

orowano suy kanna suy apunno ek hine

それから、また再び静かにやってきて

スイ プヤラ カリ ヘヘウパ フミ ネ ノイネ フマサ プ、

suy puyar kari hehewpa humi ne noyne humas a p,

また窓からのぞくような感じがして、

スイ シキツテクテク ヒネ スイ キラ フミ アシ。

suy sikittektek hine suy kira humi as.

くるっと向きを変えて、また、逃げた様子だった。

オラ スイ エク ワ アプンノ フムネ アパ カリ エク ワ イホタヌカラ

ora suy ek wa apunno humne apa kari ek wa i=hotanukar

それから、また来て、今度は静かに戸口から入ってきて戸から私の様子をうかがっていた。

オラ スイ ハウコメシコサンパ コロ チマケカッタ スイ キラ フミ アシ。

ora suy hawkomeskosanpa kor cimakekatta suy kira humi as.

それから、また大声を出しながら、後ろに飛びのき、すぐに逃げて行ったようだった。

プヤラ カリ イネヘンパクスイ アパ カリ イネヘンパク スイ

puyar kari inehenpaksuy apa kari inehenpak suy

窓から、戸口から、何度も

イホタヌカラ ヒ (?) フミ ネ コロカ

**i=hotanukar hi(?) humi ne korka**

私の様子を見ているようだったが、

ヤイモイモイケ カ アエトランネ プ ネ コロ

**yaymoymoyke ka a=etoranne p ne kor**

私は動くのも気が進まずに

ネノ アナン ルウエ ネ アイネ タネ

**nenō an=an ruwe ne ayne tane**

いたのだが、

オラノ アネピッタ ネノ ポンノ アラパ

**orano anepitta neno ponno arpa**

一晩中ちょっと来ては、

オラ スイ アプンノ イクイラ ワ エク コロ

**ora suy apunno i=kuyra wa ek kor**

こっそり私に近づいてくると

オラ スイ シキッテクテク ランケ コロ イネヘンパクスイ ヘネ イキ アイネ

**ora suy sikittektek ranke kor inehenpaksuy hene iki ayne**

身をひるがえすということを何度もしていたあげく、

タネ シットウムペケレ カネ

**tane sittumupeker kane**

もう夜が明けるぐらいに

パクノ シラン。ニサツマウ カリ パクノ ネ コロ

**pakno siran. nisatmaw kari pakno ne kor**

なった。夜が明けてくるころになるまで、そうして

オロワ イホタヌカラ ワ

**orowa i=hotanukar wa**

私の様子を伺い、

オロ ハウコメシコサンパ コロ シキッテクテク ヒ ワノ スイ  
oro hawkomeskosanpa kor sikittektek hi wano suy

大声を出しながら身をひるがえしていた。そこから、また、

ウェン ニ カイ フム シヨロツテ ヒネ  
wen ni kay hum siyorotte hine

激しく木が折れる音を立てながら、

トオプ エコイポクン マ アラパ フム コ トウリミムセ。  
toop ekoypokun w\_a arpa hum ko turimimse.

ずっと西の方へ行く音が轟き

ケウロトツケ コロ アラパ フミ アシ コロ  
kewrototke kor arpa humi as kor

響き渡りながら行く様子がし、

オラ アカッカ コンナ チャクナタラ  
ora a=katka konna caknatara

私は気分がよくなった。

ヒネ ホプニアン コロカ オラウン  
hine hopuni=an korka oraun

そうして私は起きたのだが、

ウクランネ カ スケアン マ イペアン カ ソモ キ プ ネ クス  
ukuranne ka suke=an w\_a ipe=an ka somo ki p ne kusu

昨晩から料理も食事もせずにいたので

イペルスイ カ アン カ ソモ[1]..... イペルスイアン ヒ クス  
iperusuy ka an ka somo... iperusuy=an hi kusu

食欲もなく……おなかがすいたので

クンネイワノ ホプニアン ヒネ ワッカタアン ヒネ オラ スケアン ヒネ  
kunneywano hopuni=an hine wakkata=an hine ora suke=an hine

朝から起きて水を汲んで、それから料理をし、

ス アアッテ ヒネ オラ ヤケ タ スイ ヤイホクシテアン テク  
su a=atte hine ora yake ta suy yayhokuste=an tek

鍋を掛け、炉端にひっくり返った。

ソモカ モコラン クナク アラム ア プ エアシリ カ  
somoka mokor=an kunak a=ramu a p easir ka

まさか眠れないと思っていたのだが、

モコラナアンネ (?) ウェンタラパン フミ エネ アニ。  
mokor=an a an(?) h\_inē wentarap=an humi ene an h\_i.

眠りにつき、夢に見たのはこのようなことだった。

カムイ ネ クス コラチ アン メノコ  
kamuy ne kusu koraci an menoko

カムイのような女性で

カネ コソソテ トウムオウレプニ プ アン ヒネ  
kane kosonte tum'ourepuni p an hine

金の小袖を重ね着したものが

イタク ハウエ エネ アニ。

itak hawe ene an h\_i.

このように話した。

「タン アイヌ ニシパ イタカン チキ エイヌ カトゥ エネ アニ。  
“tan aynu nispa itak=an ciki e=inu katu ene an h\_i.

「人間のニシパよ。私が話すから、聞くのです。」

タアン エコロ クチャチセ ソイケ タ アン オタニコロ アウニヒ ネ ワ  
taan e=kor kucacise soyke ta an otanikor a=unihi ne wa

このあなたの狩小屋の外の砂原は私のすみかで、

オロ タ アン ペ アネ ルウエ ネ。

oro ta an pe a=ne ruwe ne.

そこに私はいるのです。

キナスットノ アネ ヒネ アナン ペ ネ ヒネ

kinasuttono a=ne hine an=an pe ne hine

私は蛇の大将で

アナン ヒケ エイナウケ コロ イナウ アエイコイトウパ ヤッカ

an=an hike e=inawke kor inaw a=eykoytupa yakka

こうして暮らしていたのですが、あなたがイナウを削ると、イナウを欲しいと思っても

ウママ カムイ ウク エアシカイ ペ イナウ ソモ ネ クス

umama kamuy uk easkay pe inaw somo ne kusu

並みのカムイでは受け取れないのがイナウなので

ネウン カ イコレ カ ソモ キ プ ネ ヒケ カ

neun ka i=kore ka somo ki p ne hike ka

誰も私にしてくれないのだったが

エイナウケ コロ ピリカ イナウキケ カ

e=inawke kor pirka inawkike ka

あなたはイナウを削るとききれいな削りかけも

アウニヒ オルン エオスルパ コロ アエヤイライケ

a=unihi or un e=osurpa kor a=eyayrayke

私の家へ投げしてくれるので感謝していました。

アエヤイコプンテク コロ アナン ランケ ア プ

a=eyaykopuntek kor an=an ranke a p

いつも喜んでいたので、

インカラナクス エエキムネ ヤカナクネ エアシラナ モシリパ ワノ

inkar=an akusu e=ekimne yakanakne easirana mosirpa wano

目をやると、あなたが山に狩りに来たら、なんとまあ、国の上端から

イペハット<sup>[2]</sup> アコキ ワ アラポクナシリ アコオケウエ ワ

ipehatto a=koki wa arpoknasir a=kookewe wa

禁じられたものを食べて、地下に追放され、

エク アラウエンカムイ エアン ルウエ ヌカラ ヒネ  
ek arwenkamuy e=an ruwe nukar hine

やって来た魔物が、あなたがいるのを見て

エトムンノ エク ワ エエ ポカ キ ワ  
e=tomunno ek wa e=e poka ki wa

あなたの方に来て、せめてあなたを食べてから、

オラウン アラウエンモシリ アコキル クニ キ ルスイ クス  
oraun arwenmosir a=kokiru kuni ki rusuy kusu

それから魔物の世界に追放されたいものだったのだと思ったので

エトムンノ サン コロ アン シリ アヌカラ。  
e=tomunno san kor an siri a=nukar.

あなたのそばに魔物が下りてきている様子を見ていました。

パクノ シトマ パ プ イサム ペ アカトッフ ネ ワ クス  
pakno sitoma pa p isam pe a=katuhu ne wa kusu

これほど恐ろしいものはないというのが私の姿なので

アコロ コソンテ エカ アカムレ ヒネ アエアヌ。  
a=kor kosonte e=ka a=kamure hine a=e=anu.

私の小袖をあなたの上にかぶせておいたのです。

エエキムネ ソモ キ クニ ネ キ ヒネ エアン クシケライポ  
e=ekimne somo ki kuni ne ki hine e=an kuskeraypo

あなたが山に行けないようにして、そうしていたおかげで

シトマ プ ネ クス エヌカラ コロ  
sitoma p ne kusu e=nukar kor

魔物は怖がっているの、あなたを見ると、

『マク タプ タシ アイヌ ネ ワ アヌカラ ワ エカン ア プ  
'mak tap tas aynu ne wa a=nukar wa ek=an a p

『どうして、人間を見て来たのだったのに、

エネ アン ヘマンタ カトゥネコ アン ペ エネ アニ アン?』

**ene an hemanta katuneko an pe ene an h\_i an?**

このような化け物のひどい姿であるというのだ』

セコロ ラムアン コロ エサウオツ ランケ オラ スイ

**sekor ramuan kor e=sawot ranke ora suy**

と思いながら、あなたから何度も逃げ、それから

『ランマ ネノ アニ アン?』

**'ramma neno an h\_i an?'**

『いつもこんな姿なのか?』

セコロ ラムアン ワ ホシピ ワ エノンカラ ア プ

**sekor ramuan wa hosipi wa e=nonkar a p**

と思って戻って、あなたの様子を見に行くのだが、

ランマ ネノ エアン ペ ネ クス

**ramma neno e=an pe ne kusu**

例のようにあなたがいるので

アルキ クニ シトマ クス エネ キラ ランケ キラ ランケ アイネ

**a=ruki kuni sitoma kusu ene kira ranke kira ranke ayne**

飲み込むのも恐ろしい様子なので、あのように何度も逃げたりしていた結果

タネ アナク シリペケレ ペ ネ クス シリペケレ パクノ ネノ イキ ワ

**tane anak sirpeker pe ne kusu sirpeker pakno neno iki wa**

もう夜も明けたので、夜も明けるまでそうして

ラポッケ カムイ オピッタ コホサリ ヤクン スイ アウエンパカシヌ クニ

**rapokke kamuy opitta kohosari yakun suy a=wenpakasnu kuni**

そのうちにカムイがみなそのようすに気が付いたら、またひどく懲らしめられるのが

シトマ クス タネポ エアシリ アッチュッポクナシリ アオアラパレ クニ

**sitoma kusu tanepo easir atcuppoknasir a=oarpare kuni**

恐ろしいので、ようやく、西の果ての地獄へ行くように



アオイタッコテ ワ エク ペ ネ クス

**a=oytakkote wa ek pe ne kusu**

言い渡されて来ていたものだから、

カムイ オロワノ アウエンパカシヌ クシ エク ペ ネ クス

**kamuy orowano a=wenpakasnu kus ek pe ne kusu**

カムイからひどく罰せられたために来ていたものなので

アラパ ワ イサム。アコロ コソソテ エミ クシケライポ

**arpa wa isam. a=kor kosonte e=mi kuskeraypo**

行ってしまった。私の小袖をあなたは着ていたおかげで、

ソモ アエコイキ ノ アラパ ルウエ ネ ナ。

**somo a=e=koyki no arpa ruwe ne na.**

あなたは殺されず、魔物は行ったということなのですよ。

ネプ ネ ヤッカ トノ オカイ ペ ネ クス

**nep ne yakka tono okay pe ne kusu**

何にでも大将というものはいるもので、

キナスツ トノ アネ ワ アナン ヒケ

**kinasut tono a=ne wa an=an hike**

蛇の大将が私であり

タパン ウシケ アオリワケ ウシケ ネ ア プ エネ イナウ イコレ ランケ

**tapan uske a=oriwak uske ne a p ene inaw i=kore ranke**

この場所が私が住む場所であったのですが、イナウを私に度々くれ、

アエヤイライケ ワクス エカ オピウキ シン ネ。

**a=eyayrayke wakusu e=ka opiwki sir\_ ne.**

感謝しているので、あなたを助けたのです。

パクノ シトマ パ プ イサム ペ キナスツ ネ ワクス

**pakno sitoma pa p isam pe kinasut ne wakusu**

これほどまでも恐れられるのは蛇なので

エネ アコロ コソソテ アエミレ ワ アアヌ ワクス オラノ

ene a=kor kosonte a=e=mire wa a=anu wakusu orano

このように私の小袖をあなたに着せておいたので、それから

シトマ ワ エネ キラ ア キラ ア アイネ

sitoma wa ene kira a kira a ayne

魔物は恐がって、このように逃げて

タネ アナクネ エシトマ プ カ イサム シンネ。

tane anakne e=sitoma p ka isam sir\_ne.

今はもうあなたは恐れるものもないのです。

テワノ アナクネ テワノ イエランポキウエン マ イノミ ワ イコレ ヤカナク

tewano anakne tewano i=erampokiwen w\_a i=nomi wa i=kore yakanak

今からは私を憐れんで、私に祈ってでもくれれば、

エアシリ エセレマカ アウシ ヤクン

easir e=sermaka a=us yakun

あなたを守護して

エフイネ アン ペ エク ヤッカ

ehuyne an pe ek yakka

たとえ、何か来ても、

エシトマ プ アナク シネプ カ イサム ルウエ ネ。

e=sitoma p anak sinep ka isam ruwe ne.

あなたは恐れるものは一つもないのですよ。

ナ イコヤイライケ ヤクン イナウ シネプ ポカ イコアシ ワ イコレ。

na i=koyayrayke yakun inaw sinep poka i=koasi wa i=kore.

もっと私に感謝するなら、イナウ一本でも私に立てて下さい。」

セコロ カネ カネ コソソテ トウモウレプニ カムイ メノコ アン ヒネ

sekor kane kane kosonte tumourepuni kamuy menoko an hine

と金の小袖を重ね着したカムイの女性がいて

ハウエアン ヤク アタカラ。

**hawean yak a=takar.**

そのように話した夢を見た。

オロワノ オンカミアナ

**orowano onkami=an a**

それから私は拝礼をした。

ナニ シチャツテクテカン

**nani sicattektek=an**

すぐにぱっと目が覚めた。

ナ アコロ ス ポプ コロ アン ヒネ エウン シチャツテクテカン

**na a=kor su pop kor an hine eun sicattektek=an**

まだ鍋が煮立っていて、そこでぱっと目が覚めた。

オンカミアナ アナ。

**onkami=an a =an a.**

ずっと拝礼した。

エアシリ カムイコヤイライケアニ アイェ ア アイェ ア コロ

**easir kamuykoyayrayke=an h\_i a=ye a a=ye a kor**

それからカムイへの感謝を述べると

イナウケアン ナニ イカカタ イナウケアン ヒネ

**inawke=an nani ikakata inawke=an hine**

イナウを削った。即座にイナウを削り、

ア…… アノミ ヤク アイェ コロ イナウロシキアン ルウェ ネ ヒネ

**a... a=nomi yak a=ye kor inawroski=an ruwe ne hine**

祈りを口にしながらイナウを立て

オロワノ エキムネアン シリ エネ アニ。

**orowano ekimne=an siri ene an h\_i.**

それから私が山に行った時の様子は次のようだった。

ケシト アン コロ トウプ スマウネ レプ スマウネ ペ ネ クス  
kesto an kor tup sumawne rep sumawne pe ne kusu

毎日、獲物が二つも三つも獲れるので、

エアシリ カ ピリカ チホキ  
easir ka pirka cihoki

いい毛皮を

アサッサツケ コロ リヤ アナン。  
a=satsatke kor riya an=an.

どんどん干しながら冬を越した。

パイカラ パクノ キ プ ネ クス エアシリ カ ヌプリ クンネ  
paykar pakno ki p ne kusu easir ka nupuri kunne

春になるまでそうしたので、山のように

ピリカ チホキ パテク アウカオシマレ ワ  
pirka cihoki patek a=ukaosmare wa

いい毛皮ばかりためて

オロワノ パイカラ アン コロ サナン クニ ネ  
orowano paykar an kor san=an kuni ne

それから春になると、山を下りることを

スイ ネア キナスツ トノ アコヤイライケ アノミ シンネ ナ。  
suy nea kinasut tono a=koyayrayke a=nomi sinne na.

また、その蛇の大将に感謝して祈っていた。

オラ サケコラン ヤクン  
ora sakekor=an yakun

それから酒を手に入れると

「サケ ネ ヤッカ チエノミカラ アエカラカラ クス ネ ナ。  
“sake ne yakka cienomikar a=ekarkar kusu ne na.

「酒でも祈りをささげますよ。

チェプンキネ イエカラカラ ワ イコロパレ ヤン」  
cepunkine i=ekarkar wa i=korpare yan”

どうか守ってください」

セコロ イタカン コロ アコイナウロシキ。

sekor itak=an kor a=koinawroski.

と話しながら、イナウを立てた。

スイ アシリキンネ キ ヒネ オラノ クチャサンケアン オロワノ

suy asirkinne ki hine orano kucasanke=an orowano

また、新たにそうして、獵期を終えて村に帰り、それから、

イ…… オロワノ ネ ペコロ ポ ヘネ ウイマムアン ヤッカ

i... orowano ne pekor po hene uymam=an yakka

そのようにいっそう交易に行っても

ウサ オカイ ペ ネプ ネ ヤッカ ウサ アコン ルスイ ペ

usa okay pe nep ne yakka usa a=kor\_ rusuy pe

いろいろなもの、なんでもほしいものは

イコン ネ チキ イヨイペ ネ チキ

ikor\_ ne ciki iyoype ne ciki

宝物でも食器でも

ウサ オカイペ ヌウエ アコアン

usa okaype nuwe a=koan

いろいろ収穫があった。

エアシリ カ アエアスルアシ。ネ アノミ シリ ネプ カ

easir ka a=easuras. ne a=nomi siri nep ka

本当に有名になった。その祈る様子を何も

アウタリ アナク アエコタンネ ウタラ アナク エランペウテク ヤッカ

a=utari anak a=ekotanne utar anak erampewtek yakka

仲間は、村人は知らないことだが

サケコロアン コロ

**sakekor=an kor**

私は酒を手に入れると、

アロロキシネ イナウ ネ ヤッカ シラリ ネ ヤッカ シンナ アロシキ ワ

**arorkisne inaw ne yakka sirari ne yakka sinna a=roski wa**

こっそりイナウでも酒粕でも別に立てて

アコイタツカラ キナスツ トノ アノミ ヒ アイェ コロ アコイロシキ。

**a=koytakkar kinasut tono a=nomi hi a=ye kor a=koiroski.**

話した。蛇の大將に祈るといふことを言いながら立てた。

オロワノ ポ アナクネ エキムネアン ヤッカ

**orowano po anakne ekimne=an yakka**

それからいっそう山に行っても

エキムン イラマンテ エピスン イラマンテ ペトイラマンテ アン ヤッカ

**ekimun iramante episun iramante petoiramante an yakka**

山の狩でも浜の狩でも川の狩でも

ネプ アエアイカプ ペ イサム ペ ネ クス

**nep a=eaykap pe isam pe ne kusu**

何も苦手なものはないので

エアシリ カ アエアスルアシ コロ アナン ペ ネ クス

**easir ka a=easur'as kor an=an pe ne kusu**

本当に有名になっていたので

タップネ アン ペ アコペプカ プ ネ アクス アイェ セコロ。

**tapne an pe a=kopepka p ne akusu a=ye sekor.**

このように私の体験を伝え、話したのだと。

タクネ ウエペケン ネ

**takne uepeker\_ ne**

短い昔話だった。

(萱野氏:いや、いいウエペケレだねー)

ふふふ

HUHUUH

ふふふ

**【注】**

[1] iperusuy ka an ka somo は言い間違い。次に言いなおしている。

[2] ipe 「食べる」 hatto 「禁止」。おそらく人間を食ったということ。